



業界動向 大阪・ラストライフ、シニアサロン「花cafe」を開業

葬儀仏事センターの屋号で葬祭事業を展開する(有)ラストライフ(本社大阪府城東区、社長岡田裕美子氏)は、2015年12月16日、城東区内にシニアサロン「花cafe」をオープンした。

大阪市営地下鉄今里筋線・長堀鶴見緑地線御生四丁目駅から徒歩5分、本社を兼ねる葬祭会館「フローラルホール城東」から徒歩2分の場所に開設された。花cafeでは、同社会員(入会金・年会費無料、登録制)に対してお茶やコーヒーなどを無料で振る舞い、くつろぎの場を提供する。店内



サーフショップを改装した「花cafe」



店内では相談スペースを設けたほか、生花やプリザーブドフラワー等を販売

では葬儀相談にも対応するほか、生花やプリザーブドフラワー、アーティフィシヤルフラワーなどの仏花・墓花、メモリアルギフトなどを販売している。

また、今後は少人数のシニアカルチャースクールを定期的に行ない、フラワーアレンジメントなどの講習会を実施していく。

◆問合せ 花cafe

大阪府城東区中央3-1-4 ☎06-6934-0986
<http://www.sougi-osaka.com/>



業界動向 ブルーオーシャンカフェ、認知症カフェ「ラウレア」をスタート

海洋散骨事業を展開する森ハウスボートクラブ(本社東京都江東区、社長村田ますみ氏)が運営する終活コミュニティカフェ「ブルーオーシャンカフェ」は、3月9日、認知症カフェ「ラウレア」をスタートした。

ブルーオーシャンカフェでは飲食提供を中心に、終活カウンセラーなどの資格をもつスタッフが相談窓口となるほか、エンディングノート、葬儀、散骨などをテーマとしたセミナーやワークショップなどを月に約10講座開講している。

今回、新たな試みとしてスタートした認知症カフェ「ラウレア」は、認知症患者、その家族や介護者がお茶を飲みながら、情報交換や医療・介護の専門家に相談できる場で、ラウレアはハワイ語で「幸せ」を意味する。

厚生労働省は2015年1月に関係11府省庁と共同で策定した「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」(新オレンジプラン)



「ラウレア」では、来店者と専門家が情報交換できる場を提供する

のなかで、認知症患者の介護者負担を軽減するため認知症患者やその家族が、地域住民や専門家と相互に情報を共有し、理解しあう認知症カフェ等の設置を推進している。ラウレアの営業日は毎月第2水曜日の11～17時で、情報交換や相談のほか、生演奏による歌声喫茶なども行なっていく。

◆問合せ ブルーオーシャンカフェ

東京都江東区住吉2-2-4 ☎03-6659-6537
<http://blueoceancafe.tokyo/>



天国へお引越しのお手伝い

キーパーズ®



もうひとつのご葬儀—

遺品整理

孤独死による変死現場のお片付け、消臭作業、形見分けのお手伝いとお届け、同居や老人ホームへの入所に伴う家財整理のお手伝いからお掃除迄お任せ下さい。
東京、名古屋、大阪、福岡の直営店が緊急対応致します。

詳しくはホームページをご覧ください。

全国直営 <http://keepers.jp/>
☎0120-754-070